

## 教えて考えさせる授業 構想シート

教 科	家庭科	単・クラス	1 年	指導者	
授業日	( 9 ) 月 ( 24 ) 日 ( 木 ) 曜日				

習得型の授業における「主体的・対話的で深い学び」⇒「学習者基点の能動的な深い学び」

【单元名】	衣服の入手計画と選び方
-------	-------------

【本時の目標】 本時 ( / )	衣服の正しい表示の見方や選択のしかたがわかる。
【めざす子どもの姿】	既製服を選択するための情報を収集・整理することができる。
【困難度査定】 (つまずきのポイント)	既製服を自分で購入した経験がない。
【指導上の工夫】 (つまずきに対する手立て)	必要性がある設定にする。

<b>予習</b> (家庭学習等)  本時の学びにどんな課題を持って授業に臨ませたいか ※教科書を読んでくる程度でも良い	家族にインタビューしてくるようになる。
<b>教える内容</b> (5分)  確実に教えたい内容・確実に理解させたい内容を書く ※前時までの確認ではないことに留意する	・入手計画が必要だということ。
<b>理解確認課題</b> (8分)  教えた内容が分かったかどうかを確認するための学習内容及び方法 ※ペアで説明し合う活動	※ほぼ全員が達成できることを目標にする内容 ①好みやファッション性が上位にこない。 ②衣服に付いている表示の情報を活用する。
<b>理解深化課題</b> (30分)  学習した内容を使って深めたり発展させたりして教えたことを定着させるための学習内容及び方法 ※グループで説明し合う活動	※グループ活動の活用を通して最終的に80%が説明できる程度の内容 ①自分らしさと目的に合った服装について、考えることができる。
<b>自己評価</b> ( 7分)  振り返りで子供たちに記入させたい文章のイメージ	※ 何が分かって(できて)、何が分からなかった(できなかった)のかを記述させる ○既製服の選択条件や自分がしっかり考えることができたか振り返りシートにまとめることができる。